

バイオ環境化学専攻 科目系統図

必修科目

		1年		2年		3年		4年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
総合教育科目	学習教育目標	(A)人間性を培う幅広い知識と素養の育成							
	総合教育科目(A)	英会話 A 英語 A:基礎・科学英語 I	英会話 B 英語 B:基礎・科学英語 II	英語 C:TOEIC・視聴覚英語 I 英語 E:現代比較文化英語 I	英語 D:TOEIC・視聴覚英語 II 英語 F:現代比較文化英語 II				
	・言語およびコミュニケーション活動に関心を持ち、 正確な言語理解と適切な表現のできる国際人を 目指す。	英語ワークショップA/英語ワークショップB/英語ワークショップC/英語ワークショップD							
	総合教育科目(B)	中国語 I A フランス語 I A ドイツ語 I A	中国語 I B フランス語 I B ドイツ語 I B						
	・人間・社会・言語に関する知識を深め、それらの知識 (の関連づけ)と論理的な思考によって、日常のさま ざまな現象を明らかにする力を養う。 ・多様な領域の講義を通して、よき市民としての広い 視野と素養を身につける。	日本語リテラシ		中国語 II A フランス語 II A ドイツ語 II A	中国語 II B フランス語 II B ドイツ語 II B				
		健康:スポーツ科学実習 I 健康:スポーツ科学実習 II 人間性の探究/こころの科学/人間の行動/科学技術と自然と人間/表現文化/現代社会の探究/現代の経済/現代社会と法/日本国憲法/健康の科学/環境と地域共創/創造と倫理/特別講義 ものづくり文化/ものづくり文化実習							
共通教育科目・専門教育科目	学習教育目標	(C)自然科学系基礎学力の修得		(D)専門基礎知識の修得		(E)専門知識の修得		(B)人間性の教育・専門性の教育の統合 (E)専門知識の修得 ・プレゼン能力、コミュニケーション能力の習熟 ・化学技術者としての自主性と継続学習能力の育成	
	・自然科学、化学の基盤的知識の育成 ・論理的に考える力、議論する力の育成	データサイエンス基礎数理 微分積分 I 及び演習 線形代数 I	微分積分 II 及び演習 線形代数 II		物理学(電磁気学) 物理学実験	物理学(波動)			卒業研究
	・バイオ環境化学専攻専門知識と技術の育成 ・専門基礎と専門の連携による系統的履修で理解度の 向上	基礎化学 I 生物学	基礎化学 II	無機化学 I → 無機化学 II → 固体構造化学					
			有機化学 I → 有機化学 II → 有機化学 III		物理化学 I → 物理化学演習 物理化学 II			有機構造解析	
				高分子化学 I → 高分子化学 II 分析化学 I → 分析化学 II	化学計測学 環境化学 → 環境分析化学				
・情報技術の習得 ・工学専門知識と技術の習得(キャリア教育)	ソフトウェア					食品化学 応用生物工学 機械工学概論 生産管理入門 微生物学	CAD 薬理学		
・座学と演習・実験科目の連携による理解度の向上 ・チームワーク、リーダーシップ育成 ・社会的・職業的に自立した学生を育成(キャリア教育・倫理教育)	応用化学セミナー		基礎化学実験 → 環境・分析化学実験 → バイオ環境化学実験 I → バイオ環境化学実験 II → 有機化学演習 物理化学演習				バイオ環境化学実習 →	知的財産権 現代社会と倫理	
				キャリア意識形成	インターンシップ	キャリアデザイン	安全工学		